



私、
義弟
の

兄貴、
デカくて

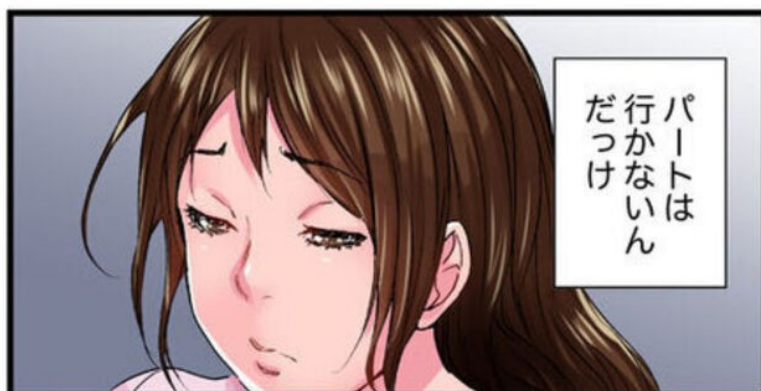
アレ
で……
感じてる！

いい
だろ？

市井時計



もう
逃げられ
ないぜ…









奥さんが
寝てる間に
こんなことして

いけない
人ねえ

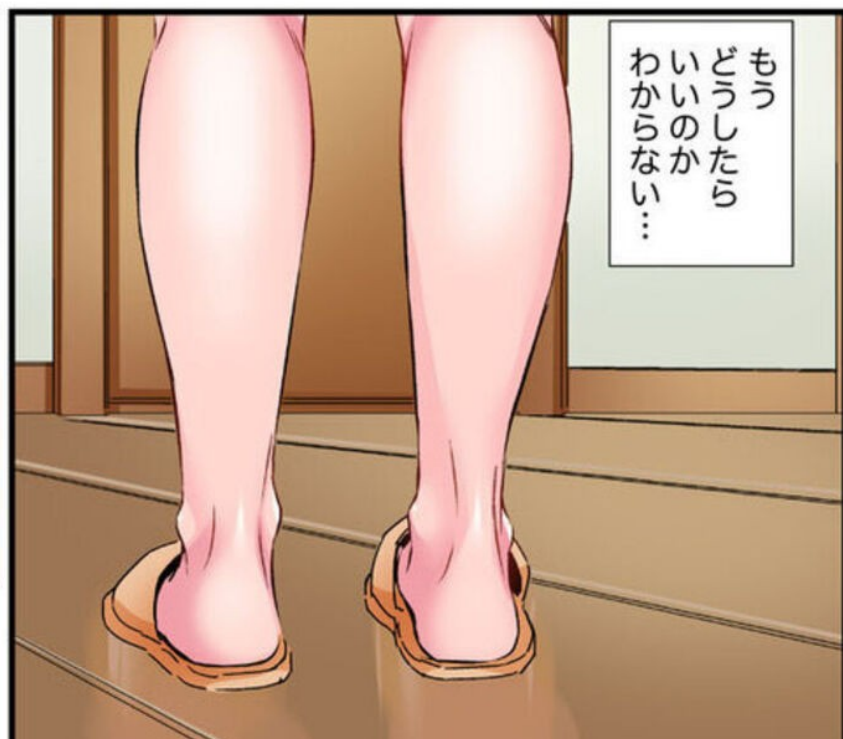
うふふ

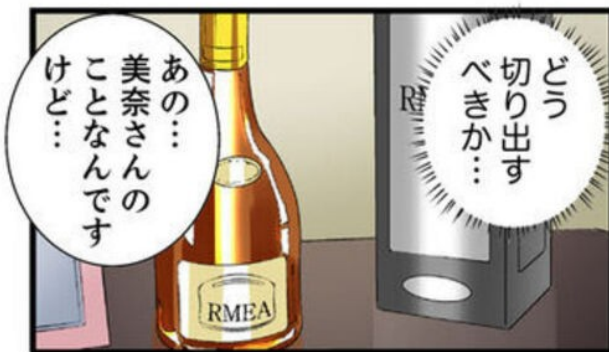
もっとももっとも
気持ちよく
してあげる...



英樹さんは
わたしのこと
そんな風に
思ってたの？

いつから
美奈さんと
関係を？







あーあ
アニキと
ヨロシク
やってるって？



し…
知ってたの!?



アイツ
美奈も
見境ない
からな
一つ屋根の
下に居たら
そりゃ
時間の問題
だったろうよ



そんな
平然と…

で…でも
拳二さんだって
イヤでしょう？

別に



あの…
美奈さんに…
やめるように
言ってもらえま
せんか？

なんでさ
義姉さんが
アニキに言えば
いいんじゃないの？



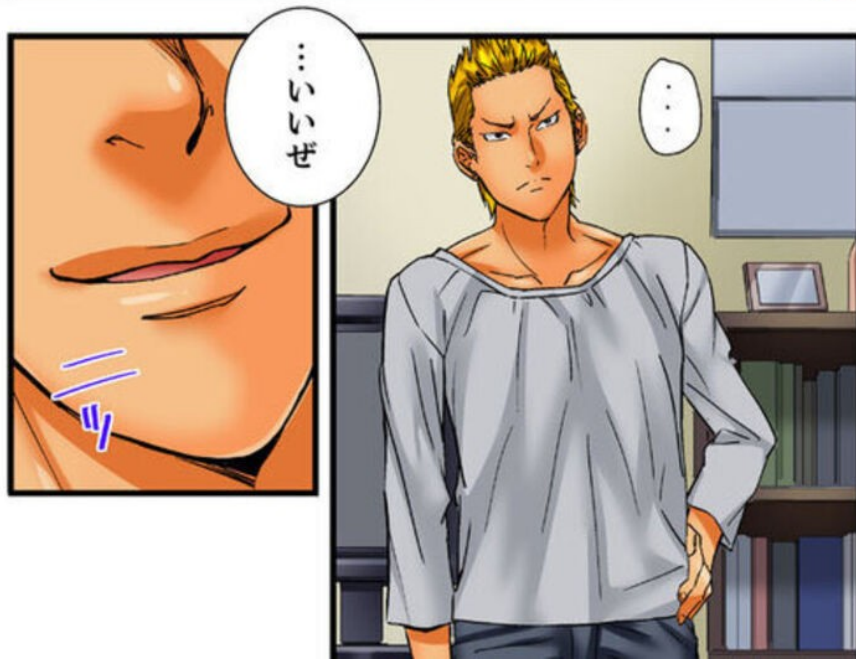
それは…

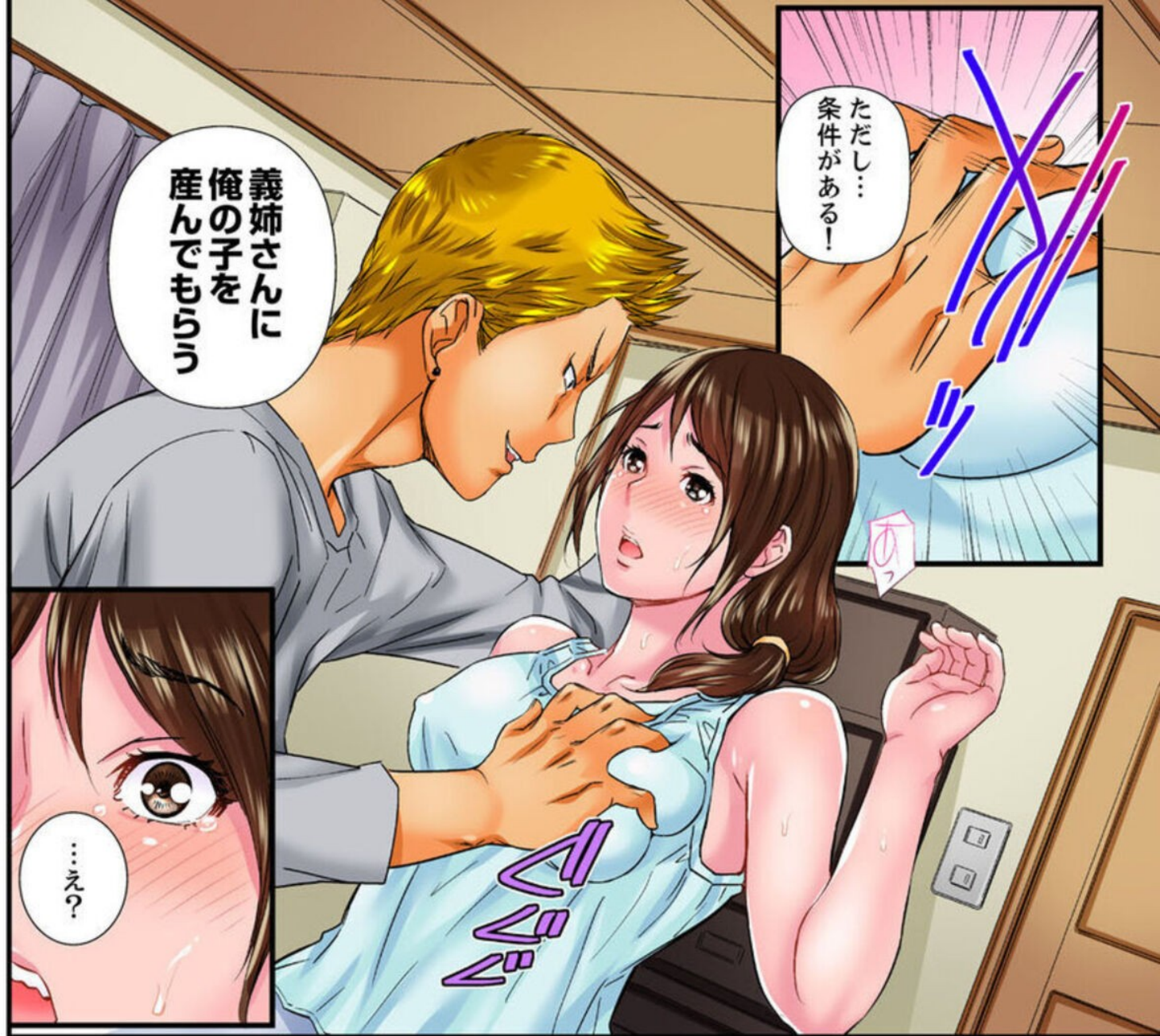
きっと
拳二さんとの
関係も知られる
ことになる



それだけは
ダメ!!











夫との行為より
遥かに気持ち
がいい



この人の女に
なってしまう！

アニキも
美奈と
お楽しみ
なんだろう？



抱き寄せ
られたら
拒めない

ケモノの
ような
この人を



そんなの
ダメ！！

一刻もはや
拳二さんを
遠ざけ
なくちゃ！

でも
そのための
条件は…



ああ

本当に…
約束を守って
出て行って
くれるのね



黙ってりや
わかんねえさ

俺は
自分の胤^{たね}が
残ればそれで
満足なんだ

…わかり
ました

あ…
あなた
の子を…

愚かな
選択なのは
わかってる

でも
今のわたしには
これしか…

契約成立だ

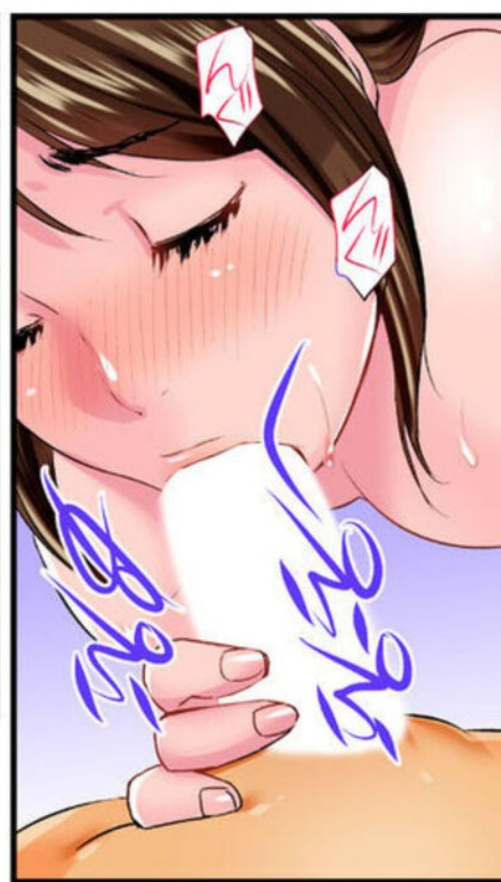
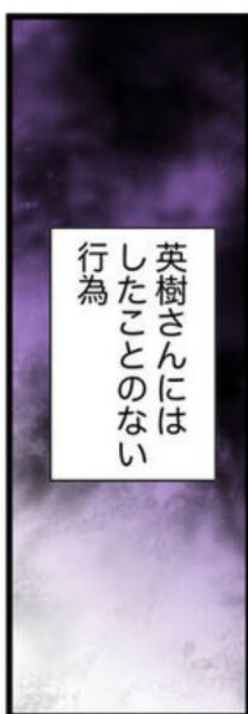
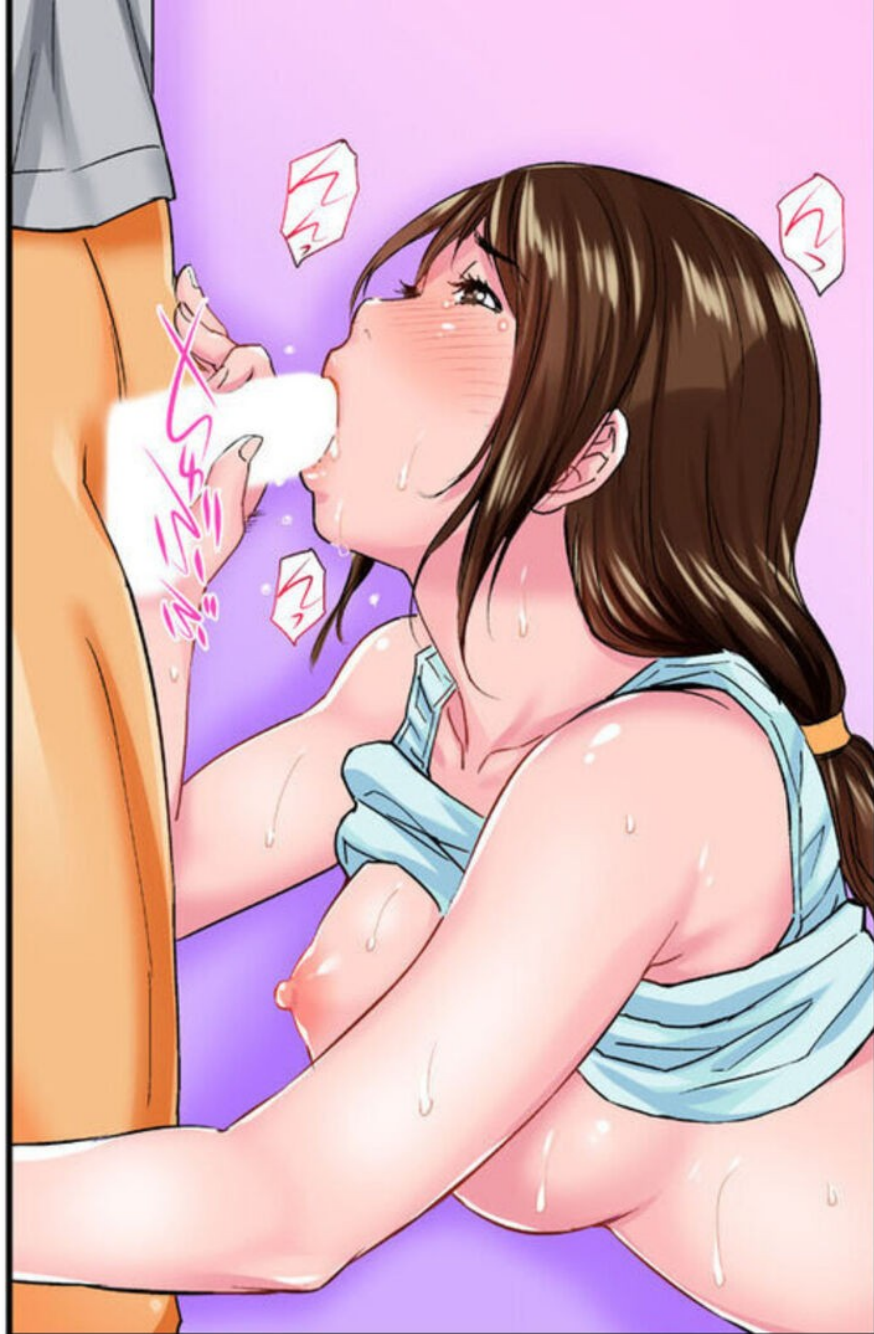
英樹さん…

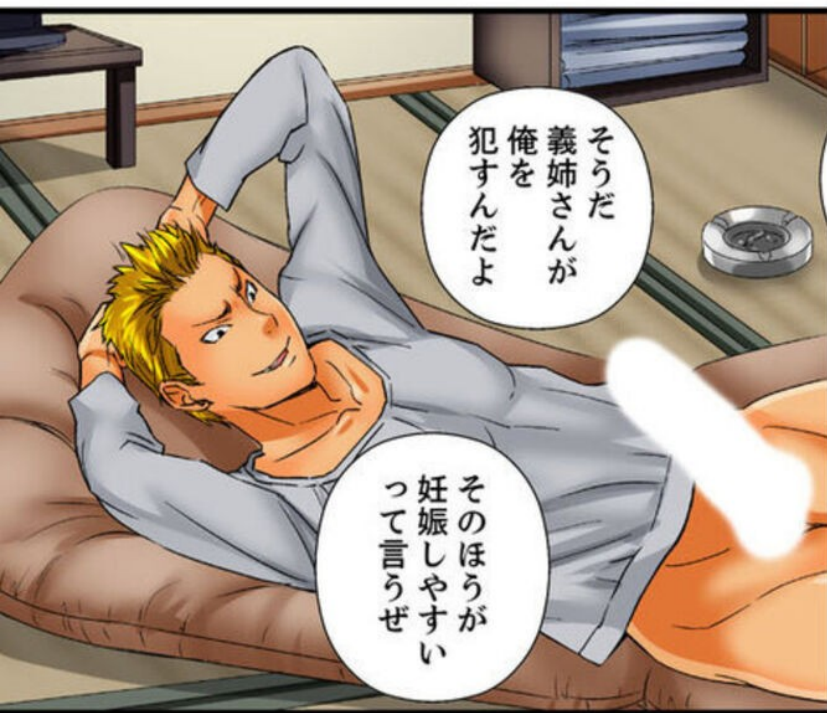
ごめん
なさい！

ごめん
なさい！

これからは…

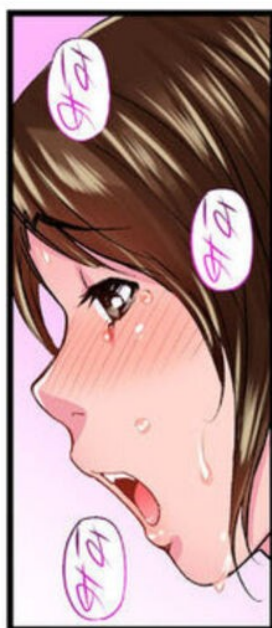
今までと
同じと
思うなよ





自分から
拳二さんを
求めてゆく

されるが
ままだった
今までは
違う...





腰つてのはよ
こうやって
動かすんだよ!



全然
ヌルイな

え?



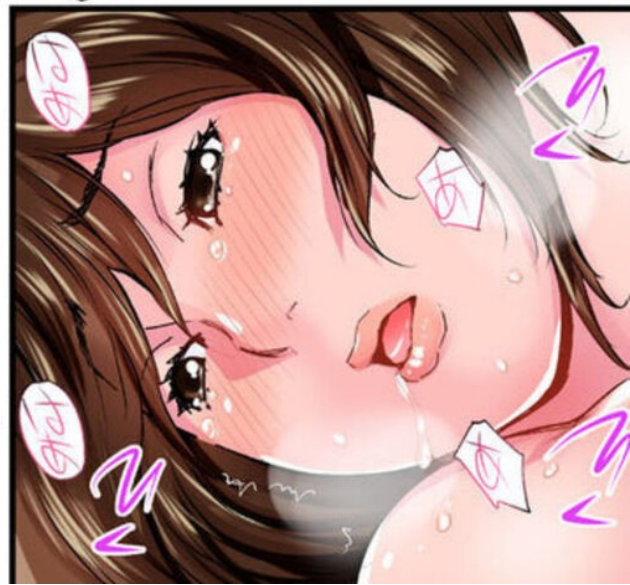
やつ!
あつ!

あつ!



おらおら
おらあ!

こんなの
ダメえ!
激しすぎるっ!









♥ **To be continued** ♥





私、義弟のアレで…感じてる！
～兄貴よりデカくていいだろ？ 6

発行日 2018年 12月 1日

著者 市井時計

発行 モバイルメディアリサーチ

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

© 市井時計 2018